

# 令和7年10月末民間在庫量のポイント

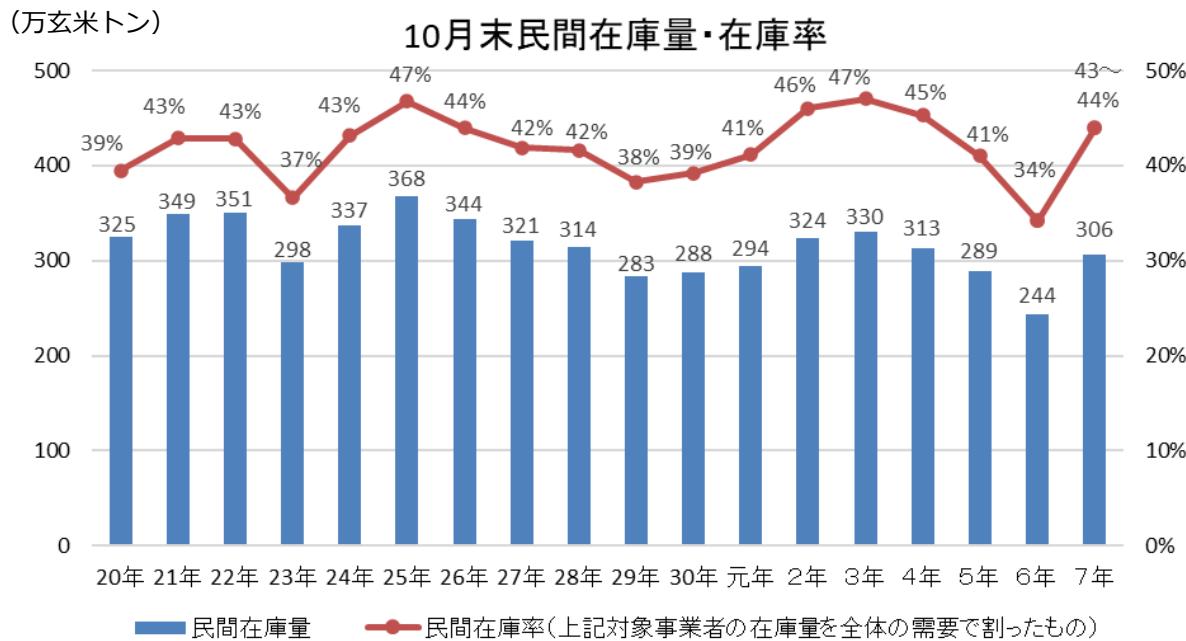
- 毎月公表している民間在庫量は、①500玄米トン以上の集荷業者、②4,000玄米トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の78%をカバー(別紙参照)。
- 令和7年産米の集荷数量が前年を上回ったこと等により、令和7年10月末の民間在庫量は、306万玄米トンで前年同月差62万玄米トンと増加(うち売り渡した政府備蓄米の数量は0.4万玄米トン)。

※ 在庫率は上記対象事業者の在庫量を全体の需要で割ったもの。

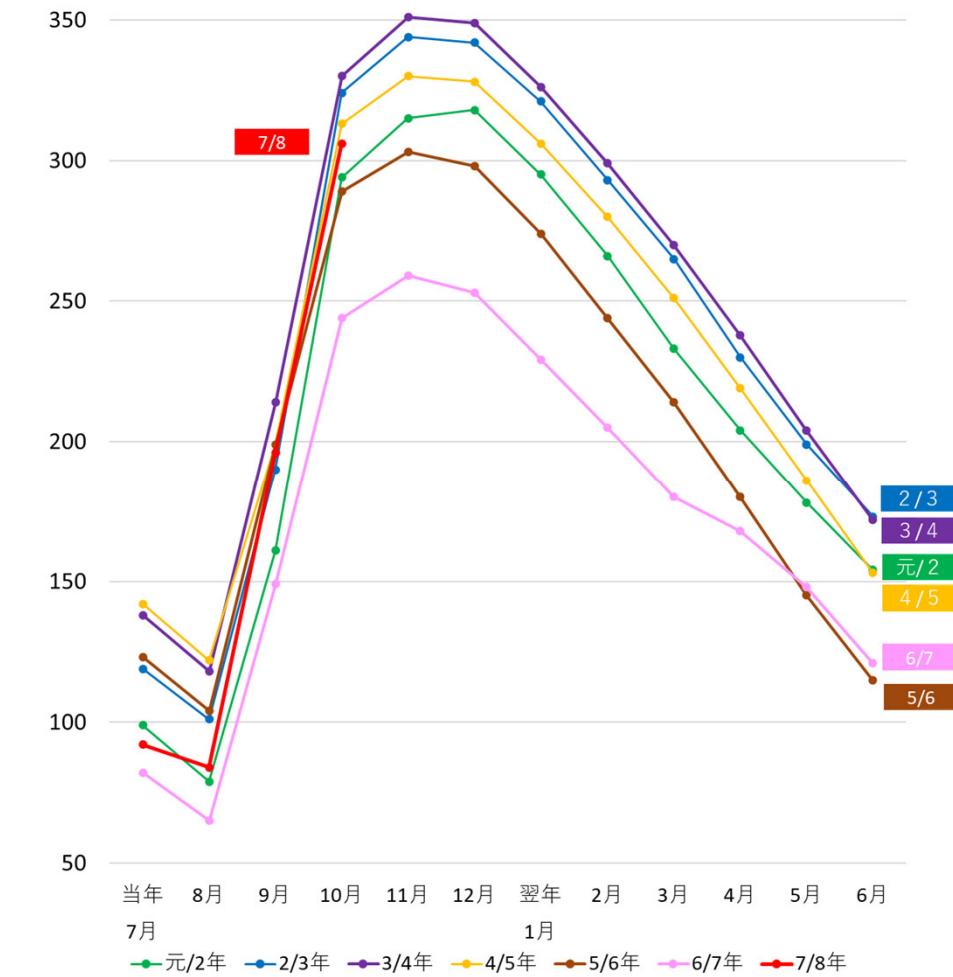
○ 出荷・販売段階別の民間在庫量(うるち米)

(万玄米トン)

	出荷段階	販売段階	合計
6年10月末	187	58	244
前年差	▲49	+4	▲45
7年10月末	226	80	306
前年差	+39	+23	+62



○ 民間在庫量の月別の推移(うるち米)



# (参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

(単位 : 万玄米トン)

	出荷段階	販売段階		生産段階
	年間取扱 500玄米トン以上	年間取扱 4,000玄米トン 以上	年間取扱 500~ 4,000玄米ト ン	
うるち米	<p>【毎月調査ベース】</p> <p>6月末在庫 121万トン → 10月末在庫 306万トン (対前年+62万トン)</p> <p>【出荷段階】</p> <p>6月末 84万トン ↓ 10月末 226万トン (対前年+39万トン)</p> <p>【販売段階】</p> <p>6月末 37万トン ↓ 10月末 80万トン (対前年+23万トン)</p>			
もち米				

155万トン  
(※ 6月末のみ調査)